

平成 18 年 7 月 7 日

各 位

会 社 名 常 磐 興 産 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 齋 藤 一 彦  
 コ ー ド 番 号 9 6 7 5 東 証 1 部  
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 秋 田 龍 生  
 問 い 合 わ せ 先 電 話 番 号 0 3 - 3 6 6 3 - 3 4 1 1

「平成 18 年 6 月 度 月 次 売 上 概 況 (速 報)」 についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとする利害関係者の方々により正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリーディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期 6 月 度 月 次 売 上 概 況 (速 報) をお知らせいたします。

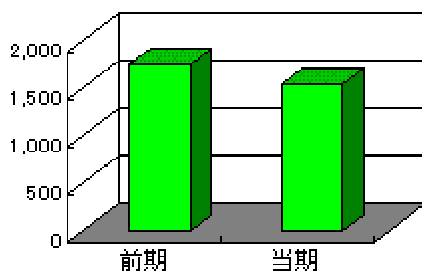
記

◇売上高 (単体)

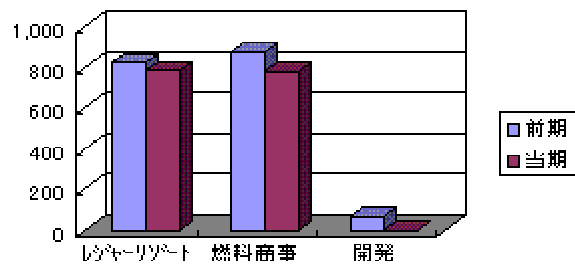
(単位：百万円)

区 分	6 月 度		当 期 累 計	
	自)平成18年6月1日 至)平成18年6月30日		自)平成18年4月1日 至)平成18年6月30日	
	当 期	前 年 同 期 比	当 期	前 年 同 期 比
レジャーリゾート事業部門※1	779	95.0%	2,579	98.7%
スパリゾートハワイアンズ	651	96.7%	2,172	99.6%
ホテルクレスト札幌	44	103.3%	109	107.8%
クレストヒルズゴルフ倶楽部	59	75.1%	214	89.4%
山海館※1	25	97.1%	83	91.7%
燃料商事事業部門	776	88.9%	3,201	116.9%
小 計※1	1,555	91.9%	5,780	108.0%
開発事業部門 ※2	—	—	—	—
合 計※1	1,555	88.4%	5,780	100.6%

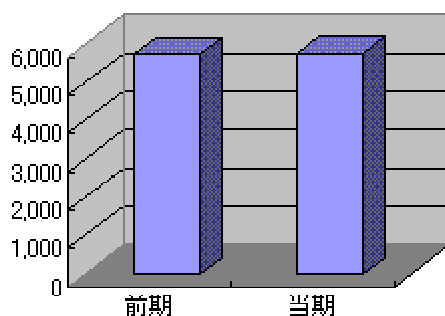
6月度売上高(全社)



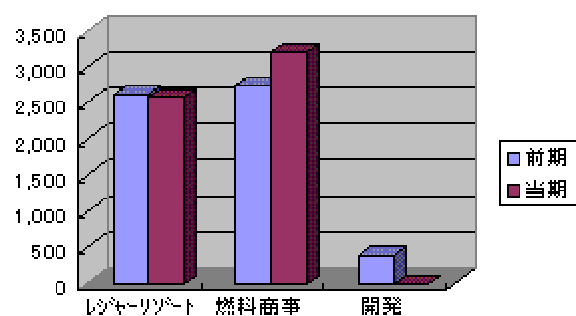
6月度売上高(事業部門別)



当期累計売上高(全社)



当期累計売上高(事業部門別)

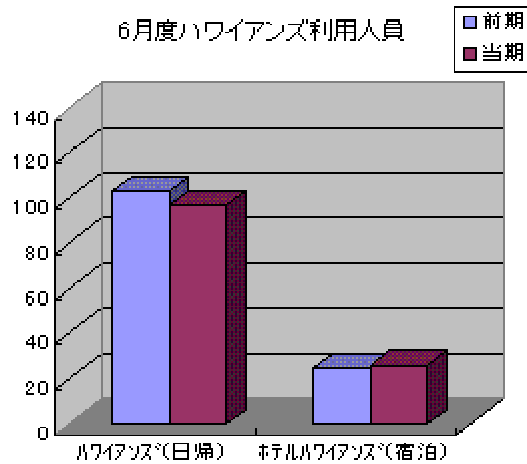


◇利用人員（レジャーリゾート事業部門）

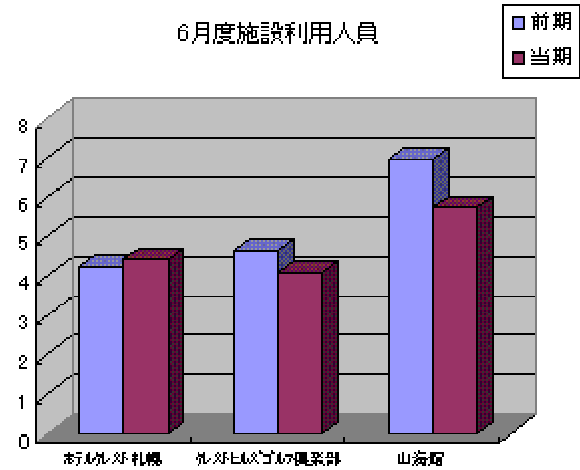
（単位：千人）

区 分	期 別	6 月 度		当 期 累 計	
		当 期	前 年 同 期 比	当 期	前 年 同 期 比
ハワイアンズ（日帰）		97	94.1%	319	99.8%
ホテルハワイアンズ（宿泊）		26	105.5%	81	101.2%
ホテルクレスト札幌		4	104.7%	12	109.8%
クレストヒルズゴルフ倶楽部		4	87.6%	13	85.6%
山海館※1（宿泊）		1	82.1%	2	86.5%

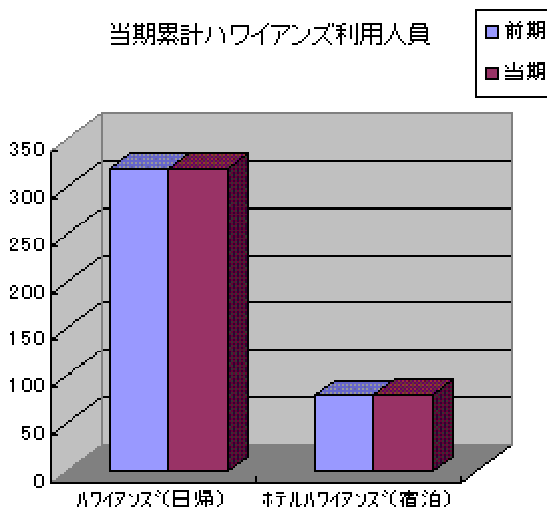
6月度ハワイアンズ利用人員



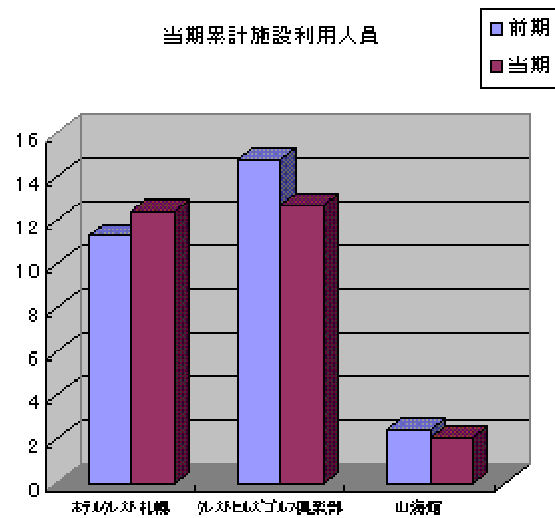
6月度施設利用人員



当期累計ハワイアンズ利用人員



当期累計施設利用人員



※1 株式会社山海館は、平成17年5月1日に当社と合併いたしました。前年同期比較（累計）には、前年4月の売上高、宿泊者数を含めた数値を用いております。

※2 開発事業部門は、平成18年2月1日に会社分割いたしました。

◇コメント：平成18年6月度売上高について

レジャーリゾート事業部門につきましては、ハワイアンズ（日帰）は、テレビCMやパブリシティなどにより集客を図ったものの、イベントが昨年開催の40年復刻イベントほどは振るわず地元客を中心に減少し、97千人（前年同期比94.1%）となりました。ホテルハワイアンズ（宿泊）は、全国大会等の団体客増により、26千人（前年同期比105.5%）となりました。クレストヒルズゴルフ倶楽部は、宿泊ゴルフパックの利用人員が減少いたしました。ホテルクレスト札幌は、道内の観光客が増加したことに伴い、利用人員・売上ともに増加いたしました。この結果当部門の売上高は、779百万円（前年同期比95.0%）となりました。

燃料商事事業部門におきましては、石油部門において販売数量が減少したことにより、売上高は776百万円（前年同期比88.9%）となりました。

以上により、全体の売上高は1,555百万円（前年同期比88.4%）となりました。

※注 速報数値については、確定数値ではありませんので、若干変動する場合があります。

以 上